



# 富山県 済生会高岡病院

第193号

たかおか

発行日：令和6年12月16日



## 表紙写真説明

雪の降る前、宇津江四十八滝に行きました。寒暖差の激しい飛騨の自然が作り出す清流と色付き始めた紅葉が華やかで初秋の風景を堪能することができました。

(文) 撮影：管財・調達課 窪田 満

撮影地：岐阜県高山市宇津江四十八滝

## 理念

『救療済生』の済生会精神に基づいて、「やさしさ・信頼・安心」の医療を実践します。

## 患者さんの権利

- 1 基本的人権
- 2 プライバシーを守る権利
- 3 適切な説明と情報を受ける権利
- 4 適切で最善な医療を受ける権利
- 5 説明に基づき医療行為を選択する権利

## 基本方針

- 1 患者さんと職員がともに満足する良質で安全な医療を提供します。
- 2 急性期から回復期までの総合的な医療を提供します。
- 3 医療・福祉の関係機関との連携を密にし、地域包括ケアシステムの推進に貢献します。
- 4 全人的医療を提供できる人材育成に努めます。
- 5 健全な経営基盤の確立に努めます。

# 令和6年度 第1回健康福祉講座をアップしました



# YouTube



社会福祉法人 恩賜 済生会  
財団  
富山県済生会高岡病院



## 転倒予防運動 一緒に体操しましょう！



転倒・骨折は、介護が必要となるきっかけの第3位となっています。介護は必要とならなくても、転んだことがきっかけに外出するのを怖がり、閉じこもり傾向になり、筋力や体力が低下することで、排泄や食事、歩行などの日常生活動作（ADL 動作）が低下してしまいます。転倒予防に必要な下肢のバランス運動・筋力運動を一緒に行いましょう。

QRコードを読み取ってスマートフォンから視聴できます。

令和2年度 第1回 おうちで体づくりを！～フレイル予防体操～

令和2年度 第2回 お口の体操・発声練習

令和3年度 第1回 きときと脳を作ろう～認知症予防が期待できる運動～

令和3年度 第2回 尿失禁に効く！ 骨盤底筋体操

令和4年度 第1回 脳トレ運動 ～リハビリスタッフと一緒にやろう！～

令和5年度 第1回 のどの筋力トレーニング ～飲み込みの力を維持するための運動第2弾～

チャンネル URL : <https://www.youtube.com/channel/UCVvEjML9mWXTBLYh7Kxamiw>

※病院ホームページからもアクセスできます。



YouTube チャンネル

理学療法科が作成したこれまでの動画も併せてご覧ください！そのほかの運動にもぜひチャレンジしてみてください。



### おうちで体づくりを！ 「フレイル予防体操」

### 尿失禁に効く！ 「骨盤底筋体操」



## 済生会 小史

明治44年2月11日、明治天皇は、時の内閣総理大臣桂太郎を召されて「恵まれない人々のために施業救療による済生の道を広げるように」との済生勅語に添えてお手元金150万円を下賜されました。桂総理はこの御下賜金を基金として全国の官民から寄付金を募って同年5月30日に 恩賜 済生会を創立しました。

## 今月の内容

- YouTube 配信動画のご案内
- フラワーアレンジメント作品展を開催
- 前号の「ワクチン接種のおしらせ」追記情報
- 年末年始の休業案内
- 秋の叙勲を受けられました
- 糖尿病週間合同イベントを開催しました
- 各種教室案内 等



## フラワーアレンジメント作品展

昨年に引き続き、今年も当院の1階正面玄関及び2階フロアでフラワーアレンジメント作品展が開催されました。日頃、当院でフラワーアレンジメントを展示していただいている藤牧さんと、藤牧さんが講師を務めておられる教室「お花茶屋」の生徒さんが12月2日(月)から8日(日)の期間で開催いたしました。

患者さんの入院生活にやすらぎを、また、医療現場で働く医療従事者の皆さんへの応援と癒しの空間になりますようにとの気持ちも込めてクリスマスイメージした作品を制作されたとのことです。



総務課 道前 久枝



## 前号に掲載した「ワクチン接種のおしらせ」追記情報

前号(「たかおか」192号)に掲載しました「ワクチンに関するQ&A」につきまして、【新型コロナワクチンとその他のワクチンは、互いに、片方のワクチンを受けてから2週間後に接種できます。】とありましたが、現在(今号発刊時点)の厚生労働省による「新型コロナワクチンQ&A」によると【新型コロナワクチンと他のワクチンとの同時接種については、特に医師が必要と認めた場合に可能です。また、他のワクチンとの接種間隔に制限はありません。】となっております。同時接種等を考えておられる方は、接種を希望される医療機関にてご確認ください。【参考】：厚生労働省 新型コロナワクチンQ&A「定期接種の対象者、接種の方法、注意など」

## 年末年始 お休みのお知らせ

下記の通り、外来診療をお休みさせていただきます。  
ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願い致します。

記

令和6年12月28日(土)～令和7年 1月 5日(日)



祝

## 秋の叙勲を受けられました



附木邦彦氏

当院に保安職員として勤めておられる附木邦彦氏が秋の叙勲で瑞宝双光章(第43回危険業務従事者叙勲(令和6年11月発令))を受けられました。

そのご功績に敬意を表し、お祝い申し上げます。これからも卓越した識見や豊富な経験をいかし、当院の運営・保安業務にお力添えを賜りますようよろしくお願い申し上げます。



## 糖尿病週間合同イベントを開催しました

11月16日(土)に糖尿病啓発イベントを高岡市佐野にあるおとぎの森公園内のおとぎの森館アトリウムガーデンで開催いたしました。11月14日の世界糖尿病デー※、及びその日を含む一週間の「全国糖尿病週間」(今年は11月11日(月)から17日(日))に併せ毎年11月に開催していた合同イベントでこれまでJCHO高岡ふしき病院、高岡市民病院、済生会高岡病院の3病院行ってきましたが、本年は厚生連高岡病院が加わり、高岡市内公的4病院での開催となりました。



4病院の医師、看護師、管理栄養士などの医療スタッフが無料で身体測定や血糖測定、医師による健康相談、管理栄養士による栄養相談を実施いたしました。

また当日は天気もよく、多くの方がおとぎの森公園に訪れ、このイベントにも測定や相談に列ができるほど多くの方が来られ、糖尿病や自身の健康について関心を持っておられる様子でした。

※世界糖尿病デーは、世界に広がる糖尿病の脅威に対応するために1991年にIDF(国際糖尿病連合)とWHO(世界保健機関)が制定し、2006年12月20日に国連総会において「糖尿病の全世界的脅威を認知する決議(UN Resolution 61/225)」が加盟192カ国の全会一致で採択されると同時に、国連により公式に認定されました。

11月14日は、インスリンを発見したカナダのバンティング博士の誕生日であり、糖尿病治療の画期的な発見に敬意を表し、この日を糖尿病デーとして顕彰しています。



1~2月

各種教室案内

◆マザリーズ◆  
(育児サークル)

日時：第4金曜日10:00~11:30 お問い合わせ：産婦人科外来  
場所：済生会高岡福祉・保育総合センター1階



人数を制限し、予約された方のみとさせていただきます。  
ます。産婦人科外来までお問い合わせください。



◆ファミリークラス◆  
(両親学級)

日時：第1金曜日10:00~11:30 お問い合わせ：産婦人科外来  
場所：済生会高岡福祉・保育総合センター1階

・準備するもの：母子手帳、動きやすい服装

人数を制限し、予約された方のみとさせていただきます。  
ます。産婦人科外来までお問い合わせください。



家族と一緒に自分らしいお産ができること、また楽しく母乳育児が出来ることを目指しています。

◆糖尿病教室◆

時間:15:00~

場所:8階 栄養相談室

第1回

テーマ

- ①糖尿病とその合併症について
- ②糖尿病治療薬の使い方と注意点

第2回

テーマ

- ③食事療法を継続するためのコツ
- ④運動療法のすすめ

第3回

テーマ

- ⑤生活習慣を見直してみませんか
- ⑥食事内容を見直してみませんか



		1クール	2クール	15:00~15:45	15:45~16:30
1月	第1回	7日(火)	21日(火)	テーマ①[担当]医師	テーマ②[担当]薬剤師
	第2回	9日(木)	23日(木)	テーマ③[担当]管理栄養士	テーマ④[担当]理学療法士
	第3回	14日(火)	28日(火)	テーマ⑤[担当]看護師	テーマ⑥[担当]管理栄養士
2月	第1回	2日(火)	18日(火)	テーマ①[担当]医師	テーマ②[担当]薬剤師
	第2回	6日(木)	20日(木)	テーマ③[担当]管理栄養士	テーマ④[担当]理学療法士
	第3回	13日(木)	25日(火)	テーマ⑤[担当]看護師	テーマ⑥[担当]管理栄養士

糖尿病教室を希望される方は予約制となります。内科外来にご相談ください。

状況により開催が中止となる場合がございます。



患者数

10月

入院(1日平均):211人  
病床利用率:79.3%

外来(1日平均):435人  
平均在院日数:14.6日

11月

入院(1日平均):217人  
病床利用率:81.6%

外来(1日平均):425人  
平均在院日数:14.7日

済生会高岡病院は、「院外処方せん」を推進しています。

当院では、厚生労働省が推進する医薬分業の方針に従い、「院外処方せん」の発行を推進しています。また、医療安全推進のために薬剤師が病棟に常駐して、薬剤業務・服薬指導を行っています。

●患者の皆様方のご理解とご協力をお願いいたします●